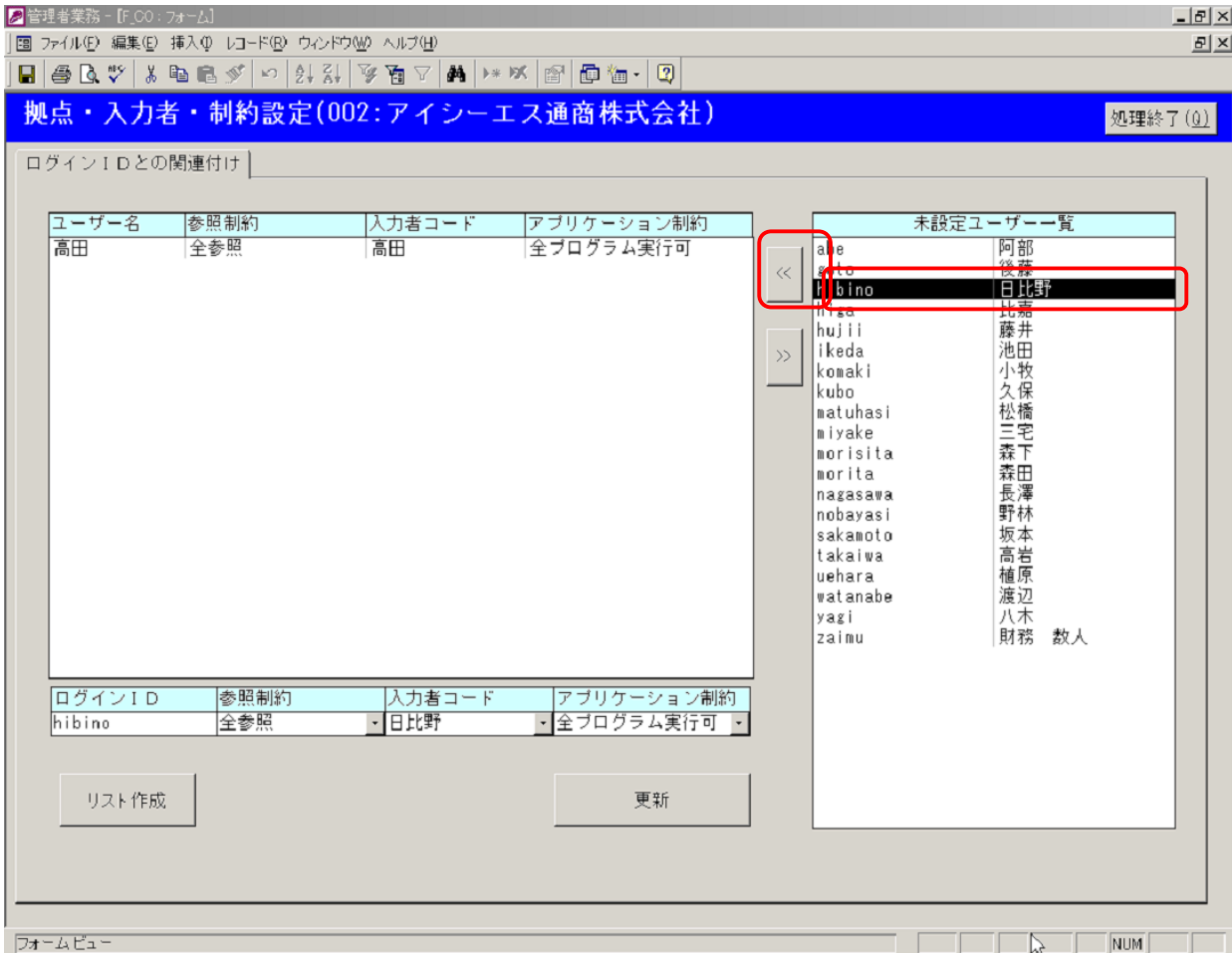


## 4-13.ログインユーザーと利用者の関連付け

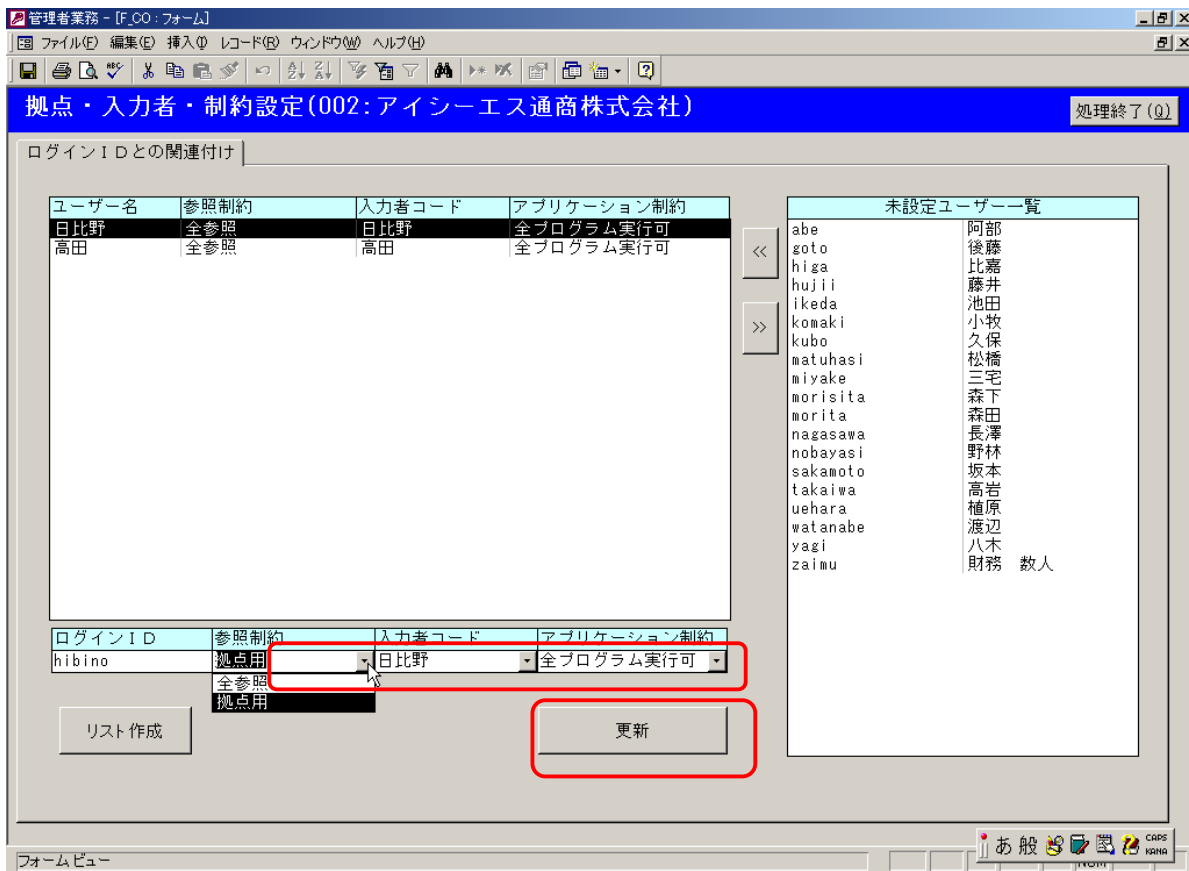
### 操作手順

#### 1. 新規に関連付けを行う場合

『未設定ユーザー一覧』から今回設定したいユーザーを選択し『<<』ボタンで左側リストボックスへ移動させます。



2. 前ページで追加したユーザーの参照制約・入力者コード・アプリケーション制約の登録を行います。下図例の場合、参照制約はどのパターンを使うか(全参照or拠点用)、アプリケーション制約はどのパターンを使うか(全プログラム実行可or拠点用)を選択し、『更新』ボタンで決定します。



### 3. 既存のログインユーザーの関連付けを変更する場合

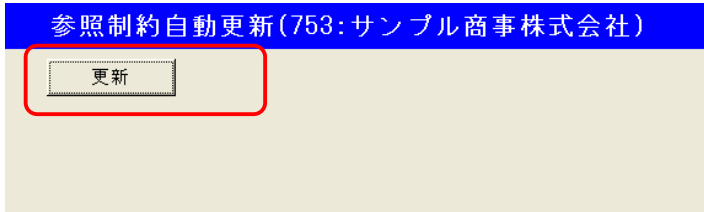
左側のユーザー一覧から選択して手順2の要領で設定を変更後、『更新』ボタンをクリックします。

### 4. 既存のログインユーザーの関連付けを解除したい場合

左側のユーザー一覧から選択して『>>』ボタンをクリックすると『未設定ユーザー一覧』に移動します。

5. 必要な関連付けの登録が完了したら『処理終了』ボタン(会社マスターの新規作成時には『次へ』ボタン)をクリックします。『処理終了』ではメインメニューに戻り、『次へ』では続く手順6の『参照制約自動更新』の画面に移動します。

6. 会社マスターの新規作成時には『参照制約自動更新』の画面が表示されます。  
『更新』ボタンをクリックします。



『更新』ボタンの下にメッセージが表示され処理が完了すると、下図のウィンドウが表示されます。  
『OK』ボタンをクリックすると、次の処理画面『参照制約設定』に変わります。

